

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム くぬぎの里

作成日: 平成 30 年 11 月 1 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取り組み	会議は定期的開催しているが、参加委員の増員に努め、協力を得ながら地域との信頼関係を築き、地域から頼られるグループホームを目指していく。	地域の認知症高齢者の介護相談、独居老人や老々介護の方の健康相談や安否確認等を、地域住民と共同で実施したり、地域の危険個所を探索し、危険個所マップを制作して地域の安全対策に取り組む等、運営推進会議を拠点として、社会貢献に取り組んでいく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	管理者を中心に、チームワークの取れた介護サービスに取り組んでいるが、これからのグループホームとして、運営が安定して行なわれるための、若手職員の介護技術の向上と、意識の高揚を目指していく。	その時代に合わせたグループホームを目指し、職員の経験や習熟度に合わせて、外部の研修会に参加して貰い、介護の知識や技術の向上を目指す事で意欲に繋げ、職員の意識の高揚を図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。